

日 時：平成30年6月21日（木）18時30分～20時00分

場 所：久吉地区公民館

対象地区：久吉・湯ノ沢

参加人数：23名

■要望、質疑応答

内 容
<p>○集会所の建設について</p> <p>（市民から）</p> <p>先日、久吉地区の集会所の建設についての要望書を提出したところだが、なるべく早期に完成するようにお願いしたい。</p> <p>（市から）</p> <ul style="list-style-type: none">・年4か所ずつ集会所の改修を実施する予定だが、久吉地区の集会所よりも建築年数が古く、耐震基準を満たしていない集会所が他にもあり、順に実施していくことになる。・現在、久吉地区の集会所が建っている場所は、土砂災害警戒区域となっており、別な場所への早期の建て替えを検討中である。ただ、現在の建設候補地への建築には農地転用の手続きが必要であることから、もう少しお時間をいただきたい。
<p>○湯ノ沢地区の上水道の整備について</p> <p>（市民から）</p> <p>湯の沢地区は個人がそれぞれ井戸を掘って飲用水を確保している状況である。上水道を整備することはできないか。</p> <p>（市から）</p> <ul style="list-style-type: none">・大鰐町長が企業長、私が副企業長を務める久吉ダム水道企業団が整備することになり、企業団の中で決定される。即答できないが、解決策を検討させていただきたい。
<p>○岩淵公園の整備について</p> <p>（市民から）</p> <p>岩淵公園は、今後新たに整備される予定はないのか。</p> <p>（市から）</p> <ul style="list-style-type: none">・国から借り上げた土地を公園としたものだが、危険な吊り橋があったため撤去し、公園を廃止したうえで、土地も国に返納されている。今後の整備予定は無い。
<p>○市道の拡幅について</p> <p>（市民から）</p>

国道へ向かう市道の拡幅工事について、今年実施する予定と聞いたが、進捗しているか。また、その市道と国道の交差点についても拡幅をお願いしたい。

(市から)

- ・交通量が多くないことから、全面的な拡幅は難しい。部分的な、用地買収を要しない程度の退避場所の確保であれば対応させていただきたい。国道との交差点部分の拡幅については現場を確認し、整備の必要性がある場合は改めて連絡するので、町会要望として提出していただきたい。

(市民から)

たけのこが採れる時期に相当な交通量となるので、ぜひお願いしたい。また、退避所として整備できそうな部分はあるが、側溝の蓋が割れている部分があるので補修をお願いしたい。

(市から)

- ・側溝蓋の補修及び、待避所砂利補修であれば、一部実施する。

○側溝の整備について

(市民から)

たけのこ温泉から関建設の前までの区間で側溝が破損している部分があるので、補修をお願いしたい。

(市から)

- ・町会要望として提出していただきたい。現場を確認するが、側溝の入れ替えが必要となり、相当の費用を要するため、すぐに対応するのは難しい。

○国道の舗装の補修について

(市民から)

国道7号線の碓ヶ関インターチェンジから船岡地区までの区間について、舗装の劣化が激しいので補修するよう国道の管理者に要望してほしい。

(市から)

- ・国道7号線の舗装の補修については、今年の春に弘前の国道事務所に要望済みである。全面的な補修は難しいが、部分的な補修で今年度対応するとの回答があった。実施する区間の詳細については、改めて確認し町会に回答する。

○立木の伐採について

(市民から)

津刈川の河川敷の立木の伐採が昨年実施されたが、さらにあと100メートルほどの区間についても伐採するよう、管理者に要望してほしい。

(市から)

- ・管理者である県には要望済みである。現場を再確認し引き続き県に要望していく。

○急傾斜地への対応について

(市民から)

船岡地区は急傾斜地であるが、市ではどのような対応を考えているか。

(市から)

- ・急傾斜危険個所の整備については現場を確認し、危険性及び緊急性がある場合は、県が実施している急傾斜対策事業等での実施が可能か検討する。

○新分庁舎の駐車場について

(市民から)

現在の公民館に分庁舎の機能を一体化するとのことだが、これまでのように葬儀場として使用した場合、駐車場が不足するのではないか。

(市から)

- ・駐車場の面積は変わらないため、旧かんぼの宿の隣地を駐車場として整備することで対応したい。現在の分庁舎の敷地の一部を駐車場として利用することも検討しているが、100mほどの距離があるので、歩いていただくことになる。

(市民から)

公民館の向かいに公園があるが、この公園の敷地を駐車場とし、現在の碓ヶ関小学校、中学校の敷地に公園を設けるといったことはできないか。

(市から)

- ・公民館向かいの公園は市所有の土地ではないことから、駐車場として整備することはできない。

(市民から)

建物の改修などは、縮小することを前提に考えないで進めていただきたい。

(市から)

- ・長期的な考えのもとに計画的に進めているが、今後、若年層の人口が増えていくとは考えづらいので、増えることを前提にするのは難しい。

○山の崩落部分について

(市民から)

久吉地区の山の裏側部分が崩落していて危険である。

(市から)

・現場を確認し、対応について改めて町会に回答する。

○人口増加への取り組みについて

(市民から)

人口を増やすことについて、どういった取り組みをしているか。

(市から)

- ・第2子からの保育料無料化、子育て世帯の住宅の新築・購入支援、小・中学校の予算の拡充、子育て包括支援センターの設置、子育てアプリの運用開始など、子育て支援を進めている。
- ・農地に住宅を建築する場合には様々な制約が生じるが、その制約を緩和し、一般の方が住宅を建築できる区域を広げていくことを進めている。

○結婚の奨励について

(市民から)

結婚のお祝い金を支給、授業料を助成など、結婚して子育てすることを奨励するような政策を実施してはどうか。

(市から)

- ・カップリングパーティーの実施、男女の仲を取り持つハグメグ支援員の任命などを実施している。お金をかければ効果のあるものとは言えないので難しい。

○雇用の確保について

(市民から)

地域を活性化するためには雇いを確保することで、定住してもらうことが必要と考える。企業を誘致するなど、市が実施できることを検討してほしい。

(市から)

- ・企業誘致については市でも何らかの手助けを検討するが、雇用の確保については、今後も課題として考えていきたい。

○温泉の活用について

(市民から)

たけのこの里の敷地内に温泉が湧いているが、何かに活用できないか。

(市から)

- ・長い距離を運ぶと温度が下がってしまう。活用は難しい。

○新庁舎の建設について

(市民から)

新庁舎建設にかかる費用が高額であると感じる。市の財政状況や職員数などを考慮し、必要性をもっと検討すべきだったのではないかと。また、市民の声が反映されていないのではないかと。

(市から)

- ・新庁舎は、来庁した際に1階だけで用事が済ませられるような設計とするなど、市民にとっての使いやすさをなど考慮したうえで建築するものである。市の財政状況が好転したことにより、今のタイミングで建築できるということをご理解いただきたい。また、現在パブリックコメントを実施し、市民のご意見を募集しているところである。